

第8期瑞穂市老人福祉計画【施策体系案】

資料3

基本理念	誰もが楽しく生き活きと暮らせるまちづくり	
基本目標	施策の方向性	具体的な取り組み(案)
1 健康に活躍できるまちづくり	(1) 健康づくりの推進	①特定健康診査、特定保健指導の充実 ②すこやか健康診査の実施 ③特定歯科健診の実施 ④さわやか口腔健診の充実 ⑤がん検診・肝炎ウイルス検診の実施 ⑥健康相談の実施
	(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の推進	①通所型サービスAの充実 ②通所型サービスCの充実 ③一般介護予防の充実 ④ふれあい・いきいきサロン事業(介護予防普及啓発事業)の充実 ⑤くつろぎカフェの実施
2 だれもが主体的に取り組めるまちづくり	(1) 社会参加による生きがいづくりの支援	①老人クラブ活動の活性化 ②シルバー人材センター(高齢者能力活用)の推進 ③ボランティア活動の推進 ④瑞穂大学(寿学部)の実施 ⑤瑞穂大学(女性学部)の実施 ⑥瑞穂大学脳力活性学部「おじいちゃん・おばあちゃんも学校へ行こう」の実施 ⑦多世代交流事業 ⑧老人福祉センターの機能強化
	(2) 高齢者を支える基盤整備	①地域包括支援センターの運営 ②地域ケア会議の充実 ③小地域ケア会議の充実 ④相談窓口のアウトリーチ ⑤生活支援ボランティアの育成 ⑥生活支援コーディネーターの機能強化 ⑦福祉従事者向け弁護士出張相談事業 ⑧瑞穂法律相談支援センターの推進 ⑨岐阜県との連携による介護人材の確保・育成
	(3) 地域ぐるみで高齢者を支える仕組みづくり	①みずほケアマネサロンの実施 ②みずほ生き活きサポーター養成・スキルアップ研修事業の実施 ③居宅介護者慰労事業の実施 ④地域支え合い推進会議の設置 ⑤介護者家族の会
3 認知症になっても安心して生活できるまちづくり	(1) 認知症ケアの充実	①認知症ケアパスの見直し ②認知症になってもあんしんまちづくり協議会の充実 ③認知症対応能力向上事業 ④認知症予防等の講演会(介護予防普及啓発事業)の実施 ⑤軽度認知障害(MCI)チェックテスト・MCI向け認知症予防教室の実施
	(2) 認知症の人を地域で支える環境づくり	①認知症サポーター養成事業(介護予防普及事業<認知症>)の推進 ②認知症初期集中支援チームの充実 ③地域密着推進ネットワーク会議の実施 ④RUN伴+みずほ ⑤認知症カフェ
	(3) 尊厳を守るための施策の推進	①本人発信支援等の普及啓発の推進 ②成年後見制度の利用促進事業
4 安心して暮らせるサービスの仕組みづくり	(1) 地域ぐるみによる支援活動の活発化	①自治会との連携 ②民生委員・児童委員との連携 ③社会福祉協議会との連携 ④見守り協力事業等連携事業の推進 ⑤救急医療情報キット配布事業の推進 ⑥福祉協力員との連携 ⑦介護マーク活用の推進 ⑧防火訪問の実施
	(2) 日常生活支援サービスの充実	①老人日常生活用品購入費助成事業(紙おむつ) ②緊急通報体制支援事業 ③短期入所生活介護特別事業 ④福祉機器等日常生活用具貸与事業 ⑤福祉車両貸し出し ⑥ダイニングサポート事業(配食サービス) ⑦買物等支援事業 ⑧高齢者タクシー助成事業
	(3) 在宅医療・介護連携の推進	①多職種連携のための研修会 ②在宅医療・介護に関する市民への普及啓発 ③切れ目のない在宅医療・介護の提供体制の構築推進 ④在宅介護支援センターの運営 ⑤看取り・ターミナル機能の強化
	(4) 緊急時の支援体制の強化	①避難行動要支援者名簿作成 ②感染症対策の推進 ③生活管理指導短期宿泊事業(養護老人ホームのショートステイ)の確保
	(5) 住まいに関する他機関との連携強化	①養護老人ホームの確保 ②ケアハウスの確保 ③住宅型有料老人ホームの確保